



ご当地B級口 地域活性化し

商い創造研究所代表取締役マーケティング・プロデューサー 松本大地

である。

しかし、そんな地理的ハンディを感じさせず、全国津々浦々から集まった人、人、人の波であった。私も会場になった浅間神社に開場前に出掛けたが、既に長蛇の列で入場するまでに1時間30分もかかり、会場に入れば参加した21団体のブースはどれも満員の行列であった。

この注目度の背景には、1つに地域ならではの生活風土から生まれ、地域の人々が愛着や誇りを抱いているB級ローカルフーズを、テレビなどマスコミが取り上げ、さらにSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）などで急速に広がってきたこと。2つ目は、昨年、地域ブランドを適切に保護する地域団体商標制度がスタートし、多くの地域が地元のお土産を題材にした街おこしを行い、地域再生を試みていることが挙げられる。

この富士宮市に続く、来年度の第3回B-1グランプリ開催地が注目されているが、先ごろ福岡県久留米市に決定した。人口1万人当たり焼きとり店舗数が7.2軒ある埼玉県東松山市を筆頭に、北海道室蘭市、愛媛県今治市は日本3大焼きとりの街といわれているが、その上をいく日本一宣言をしているのが人口23万人で焼きとり店が1

B-1グランプリに参加したご当地グルメ

ご当地グルメ	場所
富良野オムカレー	北海道富良野市
室蘭やきとり	北海道室蘭市
青森生姜味噌おでん	青森市
八戸せんべい汁	青森県八戸市
横手やきそば	秋田県横手市
上州太田焼そば	群馬県太田市
行田ゼリーフライ	埼玉県行田市
厚木シロココロ・ホルモン	神奈川県厚木市
富士宮やきそば	静岡県富士宮市
すその水ギョーザ	静岡県裾野市
静岡おでん	静岡市
たまごふわふわ	静岡県袋井市
浜松餃子	浜松市
駒ヶ根ソースかつ丼	長野県駒ヶ根市
奥美濃カレー	岐阜県郡上市
各務原キムチ鍋	岐阜県各務原市
若狭小浜焼き鯖寿司	福井県小浜市
高砂にくてん	兵庫県高砂市
とうふちくわ	鳥取市
小倉発祥焼うどん	北九州市
久留米やきとり	福岡県久留米市

なぜ今、B級ローカルフーズが注目されているのかについて、考えてみたい。

1つにコンビニエンスストア、チェーンのレストランやファストフード店が金太郎めのように全国一律に展開された結果、便利さは享受できたもの

の同質化による嫌悪感が広がっていったことが挙げられる。その中で地域ならではの暮らしに根差した生活風土から生まれたローカル食の営み、触れ合い体験が新鮮に映り、地域活性化の切り札として晴れ舞台に登場してきたのである。

B級ローカルフーズの 効果と魅力とは

76軒、人口1万人当たり7.65軒という久留米市である。たかがB級ローカルフーズの集まりではないかと思われるかもしれないが、これを好機に

久留米やきとりが全国ブランドになり、久留米の地域活性化を先導する役割を果たす可能性が十二分にある。まさにB級ローカルフーズ時代の到来である。

一カルフーズで よう!

特許庁が、地域名と商品名を組み合わせた“地域ブランド”を商標として認めるようになり、全国で今、ご当地B級グルメを核にした街おこし運動が広がっている。この運動に共鳴し、“新業態”を構想するシンクタンクの代表に、運動の現況とビジネス構想の一斑を原稿にもらった。

今、全国的にB級ローカルフーズに熱い視線が注がれている。今年6月に静岡県富士宮市で開催された第2回B-1グランプリは、予想をはるかに上回る大盛況であった。2日間で10万人の予想入場者数が、ふたを開ければ富士宮市の人口の2倍に当たる25万人が



↑大盛況であった第2回B-1グランプリ富士宮会場

押し寄せ、その光景は多くのメディアが取り上げた。

首都圏から富士宮への公共交通機関を使った一般的なルートは、東海道新幹線で三島駅に行き、JR東海道線に乗り換えて富士駅、そこからJR身延線で富士宮駅と、乗り換えが多く不便



→21の出展があった第2回B-1グランプリでの静岡おでんブース



焼きそば店の売上げだけでなく、地元で食材物販も拡大している富士宮市

PROFILE

まつもと だいichi 1988年株式会社入社。SC、駅ビルなどの商業プロデュースを担当後、2005年丹野社SCマーケティング研究所所長に。特許の「感動マーケティング法」を展開し、「日経MJ」や流通専門誌での執筆や講演のほか、国交省や地方行政の商業アドバイザー委員を歴任。この7月に独立して、商い創造研究所を設立